

平成 26 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	080300	TEL	2991-1813		
事業コード	母子歯科保健指導事業	担当部課	健康づくり支援課				
080313		グループ	健康づくり第2G				
開始年度		昭和	51	年度	→		
終了年度		平成		年度			
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令		
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			母子保健法・児童福祉法		
	関連・類似事業						
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	子育て家庭を支援します
事業開始の背景	母子保健法の制定により、母子歯科保健水準の向上を図ることから開始された。						
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)						
	妊娠中及び乳幼児期から歯科保健知識の普及や情報提供を行ない、口腔の健康の保持増進を図る。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 24 年度	8,941 人		
	妊婦及び配偶者、乳幼児とその保護者で本事業に申し込んだ者、保育園・障害児施設の園児、一般市民参加者			平成 25 年度	8,639 人		
事業の具体的な内容及び実施方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・2歳児歯科健康教室: 歯科健診、歯科保健指導、フッ化物塗布 ・3歳児フッ化物塗布: 歯科健診、歯科保健指導、フッ化物塗布 ・保育園歯科保健指導: 歯科健診、歯科保健指導、エプロンシアター ・障害児歯科保健指導: 歯科健診、歯科保健指導 ・歯と口の健康週間行事: 歯科検診、歯科保健指導、フッ化物塗布 (2歳~未就学児の許可者)、フッ化物洗口(小学生の許可者) ・離乳食教室: 歯科保健指導(講話)、母親学級: 歯科健康診査、歯科保健指導 ・乳幼児健康相談、歯科相談: 歯科健康相談、かみかみ期相談 							
④経費	<会計種別>		一般会計		平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)
	当初予算			10,431	10,709	9,900	
	決算(見込み含む)			9,980	9,931		
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(0.00 人)	(2.00 人)	(0.00 人)	(2.00 人)	※「財源内訳」について 平成26年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	正規職員人件費			0.64 人	0.78 人	6,933	
	事業費合計			15,652	16,864		
財源内訳	一般財源			15,652	16,864	9,900	
	国・県支出金			0	0	0	
	その他()			0	0	0	
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標
	参加者数	各事業の参加延べ人数	人	7,909	7,569	7,800	8,000
	活動実績						
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標
	受診率	参加者数÷対象者数×100	%	目標値	100	100	100
				実績	88	88	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大図る <input type="checkbox"/> 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	88	88	↑どちらかをチェックしてください
⑦改善点	平成25年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)						
	離乳食相談、食事相談予約者が同日に歯科相談を希望した場合、調整をして対応した。また、歯科相談予約者が離乳食相談等を希望した場合も同様に対応した。						
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	口腔の健康の保持増進を図るため、今後も参加者のニーズを的確に捉え、事業内容の改善・効率化を図っていく。	
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	妊娠中、乳幼児期からの歯科知識の普及を推進していく上で重要であり、引き続き実施していく必要がある。		
	今年度の状況と今後の方向性						
評価	妊娠中及び乳幼児期からの口腔の健康保持増進を図るため、ニーズを的確に把握しながら、歯科保健指導事業を継続していくことが重要である。また、乳幼児健康診査未受診者に対しては、歯科相談の案内を行うなどのフォローが必要である。						
評価日				評価者職氏名	健康づくり支援課 課長 岸 健次		
⑨環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成、医療廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無